

～力まかせの介助から 力と心 を引き出す介助へ～

福辺節子が伝える介助セミナー

(1日目) 8月17日 ⊕	講義 実技	このセミナーの特徴・メリット 介助の基本 歩行
(2日目) 8月31日 ⊕	実技	立ち上がり (基本/体幹支持/脇支持)
(3日目) 10月5日 ⊕	実技	ケースカンファレンス 移乗(脇支持/体幹支持/後方から)
(4日目) 10月27日 Ⓜ	実技	寝返り (基本/マヒ側/非マヒ側への寝返り) 起き上がり

日時：左記の4日間、9時半受付 10-16時
会場：1～3日目まで「那加福祉センター学習室」

各務原市那加雲雀町 15 ☎058-382-3941

4日目「オークデイサービスセンター」

各務原市那加前洞町 4-22 ☎058-216-7009

定員：約30名 **費用**：資料代 300円/日

持物：動きやすい服装、上履き 昼食は各自で

締切：8/10⊕まで先着順にて

「スキルアップしたい!」「スタッフや家族への指導が難しい。」「利用者さんのレベルが落ちていく・・・。」「同じ業務の毎日。これでいいのかな?」「認知症の方にどう接すればいいの?」「腰痛が辛い」

※福辺さんよりメッセージ「お仕事の都合で、4日間すべて参加は、なかなか

しいかと思えます。できれば、1日目は出てもらったほうがうれしいです。」

こんなこと思
っている方、
おいて下さ
い。

【お問合せ】ぎふ市民協 中谷まで☎070-5640-9708

講師・福辺節子さんのご紹介

▷大阪府生まれ。1976年事故で左下肢を切断。85年に理学療法士を取得。尼崎市立身体障害福祉センター勤務を経て、92年よりフリーの理学療法士として地域リハ活動、「もう一步踏み出すための介護セミナー」をスタート。「自分の障がいのために訓練や介助がやりにくいと思ったことは一度もない。介護に力は必要ない!」が持論。寝たきりや介護拒否、意欲のないお年寄りを作り出しているのは、勘違いの介護が原因。お年寄りや麻痺を持った人が動けないのは、動くときの方向とタイミングが間違っているからで、運動の方向やスピードを誘導すれば、お年よりは自然に動きを取り戻すことができる。著書に『人生はリハビリテーションだ』(教育史料出版会)、『福辺流力と意欲を引き出す介助術』(中央法規出版)などがある。



(後援いただいたところ) ○各務原市

○各務原市社会福祉協議会 ○(社福)恒仁会 特養オーク

○各務原市介護保険サービス事業者協議会

申込み書

FAX:058-322-7170

Eメール:kksdq793@ybb.ne.jp

申込者氏名	年齢	電話番号	所属事業所名	参加日を記入